

項目 設問番号 設問内容 選択肢

基礎情報	1	会社（本社）が所在する地域（建設事務所名）を選択して下さい。	1 桑名地域（桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町） 2 四日市地域（四日市市、菰野町、朝日町、川越町） 3 鈴鹿地域（鈴鹿市、亀山市） 4 津地域（津市） 5 松阪地域（松阪市、多気町、明和町、大台町） 6 伊勢地域（伊勢市、玉城町、大紀町、南伊勢町、度会町） 7 志摩地域（鳥羽市、志摩市） 8 伊賀地域（伊賀市、名張市） 9 尾鷲地域（尾鷲市、紀北町） 10 熊野地域（熊野市、御浜町、紀宝町）
	2	貴社の三重県入札参加資格のランクについて選択して下さい。（土木一式）	1 Aランク 2 Bランク 3 Cランク 4 なし
	3	令和5年度の貴社の完成工事高を選択して下さい。（土木建築）	1 1億円未満 2 1億円以上5億円未満 3 5億円以上10億円未満 4 10億円以上30億円未満 5 30億円以上
	4	貴社の事業の主たる発注元について教えてください。※ 貴社の令和5年度の完成工事高のうち、最も割合の高い発注元を選択して下さい。 ※下請の場合は、元請発注元で判断して下さい。	1 公共（国） 2 公共（県） 3 公共（市町村） 4 民間

下書き用

項目 設問番号 設問内容 選択肢

基礎情報

5	貴社が受注した工事のうち、元請で施工した工事の割合について当てはまるものを選択して下さい。	1 80%以上 2 60～80%未満 3 40～60%未満 4 20～40%未満 5 20%未満
---	---	--

下書き用

項目 設問番号 設問内容 選択肢

担い手確保	6	令和6年度における貴社の採用状況について（新卒採用・中途採用を問わず）、当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 採用した 2 求人募集は行ったが、採用できていない 3 求人募集はしておらず、採用もしていない
	7	設問6で「採用した」と回答した貴社にうかがいます。令和6年度に39歳以下の方を採用しましたか。	1 採用した 2 採用していない
	8	設問6で「採用した」と回答した貴社にうかがいます。採用した方の属性について、当てはまるもの選択し、その人数を記入して下さい。（複数回答可）	1 高卒（○人） 2 大卒（○人） 3 U・Iターン者（○人） 4 外国人労働者（○人） 5 上記以外（○人）
	9	貴社は建設業の魅力発信のために、動画やSNS等を使用した広報活動を実施していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。（ホームページは対象外）	1 令和5年度のみ実施した（令和6年度は実施していない） 2 令和6年度のみ実施した（令和5年度は実施していない） 3 令和5年度、令和6年度共に実施している 4 令和5年度、令和6年度共に実施していない

項目 設問番号 設問内容 選択肢

担い手確保	10	設問9で「実施した」もしくは「実施している」と回答した貴社にうかがいます。使用したSNSについて、当てはまるものを選択して下さい。（複数回答可） 「その他」を」選択した場合は、その種類を記入して下さい。	1 YouTube（ユーチューブ） 2 Instagram（インスタグラム） 3 TikTok（ティックトック） 4 X（エックス）（旧Twitter） 5 Facebook（フェイスブック） その他
	11	設問9で「実施していない」と回答した貴社にうかがいます。実施していない理由として、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を」選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 動画やSNS等を使用して広報活動できる人材がない 2 広報活動に取り組む時間がない 3 広報活動のための経費を確保できない 4 広報活動の必要性を感じない 5 その他
	12	貴社は小中学生や保護者に対して建設業の魅力発信の活動を実施していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 実施している 2 実施していない
	13	設問12で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。次のうち、最も効果があったと考えられる取組は何ですか。当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。	1 建設業の魅力発信に関するイベントの参加（出前授業や現場見学会など） 2 建設業以外の地域イベントの参加 3 その他

項目 設問番号 設問内容 選択肢

担い手確保	14	貴社は採用にあたって、求人閲覧サイト等を活用していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。また、「活用している」を選択した場合、サイト名を記入して下さい。	1 活用している（ サイト名 ） 2 活用していない
	15	貴社の従業員のうち、令和5年度にU・Iターンで採用した方はいますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 いる 2 いない
	16	貴社はこれまで、U・Iターンに関するイベント（就職説明会等）へ参加したことがありますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 参加したことがある 2 参加したことはない
	17	設問16で「参加したことはない」と回答した貴社にうかがいます。参加していない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」についてはその理由を記入して下さい。	1 イベント情報を把握していない 2 イベントに参加する時間がない 3 イベントの効果を感じない 4 U・Iターン人材を採用する予定がない 5 その他

項目 設問番号 設問内容 選択肢

担い手確保

18	現在、貴社の従業員の中に、外国人労働者はいますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 いる 2 いない
19	設問18で「いる」と回答した方にうかがいます。外国人労働者の在留資格について当てはまるものを選択し、その人数を記入して下さい。（複数回答可） 「その他」を選択した場合は、その資格と人数を記入して下さい。	1 技能実習1号（○人） 2 技能実習2号（○人） 3 技能実習3号（○人） 4 特定技能1号（○人） 5 特定技能2号（○人） 6 その他
20	設問18で「いる」と回答した貴社にうかがいます。今後、外国人労働者の雇用についてどのように考えていますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」についてはその考えを記入して下さい。	1 雇用を増やしていきたい 2 雇用を維持したい 3 今後は外国人労働者の雇用をやめようと考えている 4 その他
21	設問18で「いない」と回答した貴社にうかがいます。今後、外国人労働者の雇用についてどのように考えていますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 雇用を考えている 2 雇用は考えていない
22	設問20で「雇用を増やしていきたい」、設問21で「雇用を考えている」と回答した貴社にうかがいます。今後、雇用を考えている外国人労働者の在留資格を選択し、その人数を記入して下さい。（複数回答可） 「その他」を選択した場合は、その資格と人数を記入して下さい。	1 技能実習（育成就労）（○人） 2 特定技能1号（○人） 3 特定技能2号（○人） 4 在留資格は問わない（○人） 5 その他

下書き用

項目 設問番号 設問内容 選択肢

担い手確保	設問18で「いない」、設問20で「今後は外国人労働者の雇用をやめようと考えている」と回答した貴社にうかがいます。回答した理由について最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 就労制限がある 2 言語や文化の違い（コミュニケーションが困難） 3 求める能力との乖離（語学力・基礎学力・技術力など） 4 外国人労働者に関する手続きやルールが複雑（理解が困難） 5 その他
-------	---	--

下書き用

項目 設問番号 設問内容 選択肢

労働環境の改善	24	休日の取得について、貴社の就業規則に当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 4週で計8日以上 of 休日（土日完全週休2日制） 2 4週で計8日以上 of 休日（土日に限らない） 3 4週で計7日の休日 4 4週で計6日の休日 5 4週で計5日の休日 6 4週で計4日以下の休日
	25	令和5年度（上期・下期）、令和6年度上期における技術者の実労働時間を記入して下さい。 ※技術者とは、公共工事の技術者（主任技術者・監理技術者）として配置された方など、技術者のなかで一番労働時間の多い方（1人）	1 R5.4月～9月（R5上期）の実労働時間（〇〇時間） 2 R5.10月～R6.3月（R5下期）の実労働時間（〇〇時間） 3 R6.4月～R6.9月（R6上期）の実労働時間（〇〇時間） 4 短期間での把握が困難
	26	貴社では、バックオフィス（書類作成等を分業化し、現場技術者を支援する取組）を導入していますか。。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 導入している 2 導入したいができていない 3 導入を考えていない
	27	設問26で「導入している」と回答した貴社にうかがいます。バックオフィスを実施している人材について、当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 社員から選任 2 新規雇用
	28	設問26で「導入している」と回答した貴社にうかがいます。導入した結果、現場の技術者の方の労働時間を削減することができましたか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 労働時間を削減できた 2 労働時間を削減できていない 3 わからない

項目 設問番号 設問内容 選択肢

労働環境の改善

29	<p>設問26で「導入したいができていない」または「導入を考えていない」と回答した貴社にうかがいます。回答した理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。</p> <p>「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。</p>	<p>1 会社にバックオフィス業務を担える人材がない</p> <p>2 技術者にバックオフィス業務を教える時間がない</p> <p>3 既存の社員がバックオフィス業務を学ぶ時間がない</p> <p>4 新たな人材を確保してバックオフィス体制を整えたいが 人件費が確保できない</p> <p>5 バックオフィス人材についての情報が不足している</p> <p>6 バックオフィス人材の効果を感じていない</p> <p>7 その他</p>
30	<p>貴社ではASPを活用していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。</p>	<p>1 活用している</p> <p>2 活用していないが、今後活用していきたい</p> <p>3 活用の予定はない</p>
31	<p>設問30で「活用していないが、今後活用していきたい」「活用の予定はない」と回答した貴社にうかがいます。ASPを活用しない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。</p> <p>「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。</p>	<p>1 導入するための経費の確保が難しい</p> <p>2 活用できる人材の確保が難しい</p> <p>3 人材を育成するためのノウハウ・時間がない</p> <p>4 情報通信技術の情報（理解）が不足している</p> <p>5 導入の効果を感じていない</p> <p>6 その他</p>

項目 設問番号 設問内容 選択肢

労働環境の改善

32	貴社では遠隔臨場を活用していますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 活用している 2 活用していないが、今後活用していきたい 3 活用の予定はない
33	設問32で「活用していないが、今後活用していきたい」「活用の予定はない」と回答した貴社にうかがいます。遠隔臨場を活用しない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 導入するための経費の確保が難しい 2 活用できる人材の確保が難しい 3 人材を育成するためのノウハウ・時間がない 4 情報通信技術の情報（理解）が不足している 5 導入の効果を感じていない 6 その他
34	貴社では、働き方の選択や、オンラインの活用など、柔軟な働き方ができる環境整備に取り組んでいますか。当てはまるものを1つ選択して下さい。 ※柔軟な働き方とは、フレックスタイム制やテレワークなど、労働者の事業に応じ多様な働き方が選択できること	1 取り組んでいる 2 取り組んでいない
35	設問34で「取り組んでいる」と回答した貴社にうかがいます。取組内容について当てはまるものを選択して下さい。（複数回答可） 「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。	1 フレックスタイム制 2 在宅勤務 3 有給休暇の時間単位取得 4 その他

項目 設問番号 設問内容 選択肢

労働環境の改善	36	設問34で「取り組んでいない」と回答した貴社にうかがいます。取り組まない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 取り組むための経費を確保できない 2 取り組むための方法がわからない 3 取組の効果を感じていない 4 仕事内容がそぐわない 5 その他
	37	貴社におけるCCUSの活用状況について、最もあてはまるものを1つ選択して下さい。	1 事業者登録済で、CCUS活用工事を受注している 2 事業者登録済であるが、CCUS活用工事を受注していない 3 事業者登録していないが、今後CCUSを活用したい 4 事業者登録しておらず、今後もCCUSを活用する予定はない
	38	設問37で「事業者登録をしていないが、今後CCUSを活用したい」または「事業者登録をしておらず、今後もCCUSを活用する予定はない」と回答した貴社にうかがいます。事業者登録をしていない理由として、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 CCUSのシステムをよく理解していない 2 導入のメリットがないと感じている 3 CCUS活用工事の発注が少ない 4 登録料や利用料等の費用がかかる 5 登録手続きが煩雑・手間である 6 カードリーダーの設置等、管理が面倒である 7 技能労働者を雇用していない 8 その他

項目 設問番号 設問内容 選択肢

労働環境の改善

39	<p>貴社では、福利厚生や人材育成などのための取組（例えば、キャリアパスの策定、資格取得等のキャリアアップのための支援、福利厚生の充実、ハラスメント研修の開催など）を実施していますか。あてはまるものを1つ選択して下さい。</p> <p>※キャリアパスとは、企業内での仕事における最終的な目標を定め、そこに向かって進んでいくための道筋を表したものです。どのような仕事をどれだけ経験し、どのようなスキル・能力を身に付ければよいか、目標に向かって進んでいくための道筋を具体化したもの</p>	<p>1 実施している</p> <p>2 実施していないが、今後取り組みたい</p> <p>3 実施しておらず、今後とも取り組む予定はない</p>
40	<p>設問39で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。実施している人材育成のための取組について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）</p> <p>「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。</p>	<p>1 キャリアパスの策定</p> <p>2 資格取得支援等キャリアアップのための支援</p> <p>3 ハラスメント研修の開催</p> <p>4 人材育成の取組は実施していない</p> <p>5 その他</p>
41	<p>設問39で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。実施している福利厚生の取組について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）</p> <p>「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。</p>	<p>1 特別休暇（リフレッシュ、メモリアルなど）</p> <p>2 健康支援（人間ドック、病気休暇、相談窓口など）</p> <p>3 余暇・レクリエーション（社員旅行、ゴルフ大会など）</p> <p>4 資産形成（職場iDeco、NISAなど）</p> <p>5 福利厚生の取組は実施していない</p> <p>6 その他</p>

下書き用

項目 設問番号 設問内容 選択肢

労働環境の改善	<p>42 設問39で「実施していないが、今後取り組みたい」と回答した貴社にうかがいます。今後実施したいと考えている取り組みについて、最もあてはまるものを1つ選択して下さい。</p> <p>「その他」を選択した場合は、その取組を記入して下さい。</p>	<p>1 キャリアパスの策定</p> <p>2 資格取得支援等キャリアアップのための支援</p> <p>3 福利厚生の実施</p> <p>4 ハラスメント研修の開催</p> <p>5 その他</p>
---------	--	---

項目 設問番号 設問内容 選択肢

生産性の向上	43	現在、貴社ではICTを活用した工事を実施していますか。あてはまるものを1つ選択して下さい。	1 実施している 2 実施していないが、今後取り組みたい 3 実施しておらず、今後も取り組む予定はない
	44	設問43で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。次の業務のうち、実施したことがあるものをすべて選択して下さい。（複数回答可）	1 3次元起工測量 2 3次元設計データ作成 3 ICT建設機械による施工 4 3次元出来形管理等の施工管理 5 3次元データの納品
	45	設問43で「実施している」と回答した貴社にうかがいます。今後、ICTの活用に対する貴社のお考えに最も当てはまるものを1つ選択して下さい。	1 活用したい 2 活用したくない
	46	設問43で「実施していないが、今後取り組みたい」または「実施しておらず、今後も取り組む予定はない」と回答した貴社にうかがいます。現在、ICTを活用した工事を実施していない理由について、最も当てはまるものを1つ選択して下さい。 「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。	1 導入・活用するための経費の確保が難しい 2 活用できる人材の確保が難しい 3 人材を育成するためのノウハウ・時間がない 4 情報通信技術の情報（理解）が不足している 5 導入の効果を感じていない 6 その他

項目 設問番号 設問内容 選択肢

生産性の向上

47	<p>貴社では、BIM/CIMを活用して工事を実施していますか。あてはまるものを1つ選択して下さい。なお、「実施している」と回答した方は、使用用途についても記載してください。</p> <p>(使用用途の例 施工計画の検討補助、2次元図面の理解補助、現場作業員等への説明 など)</p>	<p>1 実施している (使用用途)</p> <p>2 実施していない</p>
48	<p>昨今、建設業界では社内DXや建設DXの導入により省人化・省力化が図られています。貴社における、業務効率化のための社内DXの状況について、あてはまるものを1つ選択して下さい。なお、「実施している」と回答した方は使用用途についても記入して下さい。</p> <p>(使用用途の例 インターネットを活用した勤怠管理、Webによる社内会議ライブカメラや遠隔による現場点検 など)</p>	<p>1 社内DXを実施している (使用用途)</p> <p>2 社内DXを実施していない</p>
49	<p>設問48で「実施していない」と回答した貴社にうかがいます。実施していない理由について、最も当てはまるものを1つ選択してください。</p> <p>「その他」を選択した場合は、その理由を記入して下さい。</p>	<p>1 実施するための経費の確保が難しい</p> <p>2 実施できる人材の確保が難しい</p> <p>3 人材を育成するためのノウハウ・時間がない</p> <p>4 情報通信技術の情報（理解）が不足している</p> <p>5 実施効果に懸念がある</p> <p>6 社内DXしなくても業務に支障はない</p> <p>7 社内DXの必要性を感じていない</p> <p>8 その他</p>